

きずな

第35号

平成24年7月14日

8月の予定

8月4日 未来創造人材育成講座

8月6日 子ども平和コンサート

夏休み

8月11日(土)より8月16日(木)

未来創造人材育成講座開始

6月16日 開講式

町保健文化センターにて



今年度、町の委託業務である「未来創造人材育成講座」が開講しました。開講式では、企画政策課の伊藤課長よりご挨拶をいただきました。

その後、第1回目の講座「ボランティア精神を養う〜自己能力の掘り起こし」と題して、講師は町社会福祉協議会よりご紹介いただいた、県ボランティア連絡協議会の渡辺千代美氏にお願いしました。前半はご自身の経験からのお話と、後半はボランティアの適正別にグループに分かれてのグループディスカッションを行いました。これからボランティアを始めようとする方に合わせた講義だったので、経験者には簡単すぎたかもしれません。でも、適性別に分けるテストでは、経験者も、現在のご自身にぴったりと当てはまり面白かったのではないのでしょうか。



第1回目講師の
渡辺千代美さん
千葉県ボランティア
連絡協議会事務局長

講座の今後の予定

8月4日 講師 筑波大 遠藤雅子氏

「子どもが育つ地域リーダーとして

9月4日(火) 南房総市視察研修

「地域づくり協議会から市民力を学ぶ」

10月6日、11月10日 ワークショップ

講師 市民社会パートナーズ代表

庄嶋孝広氏

第2回 ゆるるサロンの報告

毎月第一日曜日はゆるるサロンの日です。7月は七夕の月ですので、みんなで童心に返り笹かざりを楽しみました。5色の短冊ならぬ、5色の鶴を折って飾ったり、星や輪かざりを作ったりと、おしゃべりしながらあっという間に、いつものまちサポが七夕気分になりました。この日のお昼は、朝からスタッフが用意した、炊き込みご飯とかき玉汁です。みんなでおいしくいただきました。



ゆるるサロンとは、高齢者を中心に、障がいのある方から赤ちゃんまで、みんながゆっくと楽しめるサロンです。8月は夏休みでお休み。9月は夏休み疲れをとりに、養老溪谷のお風呂に行きます。参加されたい方は事務局までご連絡下さい。

会員団体活動報告

戦争体験語り部の会バスハイク



戦争の話をも今の人たちに理解してもらえらるにはどうしたらいいかや、体験談を3分間スピーチで練習をしたりと、普段は会議室にこもっているの、たまには親睦をかねて出かけようと、梅雨の晴れ間のさわやかな一日、あじさいを見に出かけました。内浦県民の森を抜けて、細い山道を畝伝いに上って、標高三六四メートルの麻綿原高原天拝園に到着。そこには妙法生寺の住職が待っていてくれました。日蓮聖人が、昇る朝日に向かって「南妙法蓮華經」とお題目を唱えたところという事で、日蓮大菩薩像が朝日の昇る方向を

☆☆新入会員団体紹介☆☆

- ・建夢舎 (なでしこあおの) 高齢者デイサービス
- ・ハート99 心理相談・傾聴講座・WEBコンサルタント
- ・ケアほしの木 介護事業
- ・セーワ住設 建築業・デイスーパービ清和の里
- ・NPO住み続けたいまちづくりの会 移動無償サービス



向いて安置されています。ここに案内していただき、昭和二六年より植えられた満開のあじさいを眺めながら本堂へ。住職手作りのおいしい「そといちそば」をお昼にいただきました。このお寺には書道家平山観月先生の書がたくさんあり、全て解説してくださいました。普段では味わえないひとときを過ごせ、貴重な体験でした。帰りに小湊により、誕生寺に行く人、足湯を楽しむ人、鯛ノ浦の遊覧船に乗る人など、それぞれ思い思いに過ぎ去って帰路につきました。今回は、行き先がお寺でしたので、写経会のメンバーが一緒でしたので、いっもより賑やかな旅になりました。



子どもの七考

先日、山武郡市子ども会のジュニアリーダー初級の講習会にいったときのこと、キャンプファイヤーの時間に、子ども達を長袖長ズボンに着替えさせました。キャンプの時の長袖長ズボンというのは、Gパンやチノパンツ、綿製のものというのが常識です。ところが、学校のジャージを持ってきた子が数人いました。ジャージは火の粉が飛ぶと素材が溶けて丸く穴が開き、やけどする恐れがあります。学校などで出かけるときも、全員おそろいのジャージを着ているので、何の疑問もなく持ってきたのでしようが、キャンプの主催側は、これまでの常識が通じなくなっていることに驚きました。これからは、何故長袖長ズボンを持ち物に入れるのか、どんな素材を用意すればいいのか、きちんと明記しなければならぬと痛感しました。改めて考えると、TPOに併せて、服装を考える時代ではなくなってきた。私たちが生活しているように思いますが、見直してもいいかもしれないですね。



お世話になっていきます。

毛糸.手芸.生地.化粧品
ぷち・はんず
大網32-5
0475-72-0394

安藤正義税理士事務所
大網白里町仏島91
0475-72-6188

トップマート大網店
大網白里町大網84-4
0475-70-2058

郷土の歴史 - 9

古山 豊 (郷土史研究会会長)

畑から珍しい玩具「泥めんこ」その1

突然珍しいモノを見せられびっくりした。一般の人にとってはびっくりする程のものではないと思うが、小生にとっては驚きであった。

話は昨年秋に遡る。本町柳橋に住んでいる小高さんから、「町広報」担当の内山・久保両氏を介してあるモノを頂いた。珍しいモノとは、通称「泥めんこ」(ドロメン)「ドズロン」「ドジロ」などと様々に呼ばれていた極小の素焼き玩具である。多くの人々にとっては馴染みの薄いものであるに違いない。片手に載るほどの小さなブリキ缶には「泥めんこ」(写真)がぎしりと詰まっていた。後日数えてみるとその数何と120点にも上った。大きさは直径1.0~3mm程の極小品で、小さな宇宙には人面・恵比須・おかめ・鬼や竹の子・米俵・紋章・文字等々の図柄がユーモアたっぷりに詰まっている。特に人面の表情は実にユニークで面白い。



小生が「泥めんこ」と最初に出会ったのは、昭和60年頃に市川にある歴史博物館を訪れた時のことである。二つと同じモノがないほど図柄が多い。長い間泥めんこのことを忘れていた時の再会であったので、子供心に戻ったように喜びが込みあげてきた。

県内での泥めんこの発見は市川・船橋・千葉など東京に近い地域の畑から発見されているが、太平洋側からの発見は極めて少ない。(次号へつづく)

熱中症に気をつけよう！②

熱中症になってしまったら

- I 涼しいところに避難させる。
- II 衣服を脱がせ、身体を冷やす。
- III 水分・塩分を補給する。

自力で水を飲めない、意識がない、全身にけいれんがある時は救急車を呼んで！



まちサポでは、「熱中症予防声かけプロジェクト」
<http://www.hitosuzumi.jp/project> に参加しています。

熱中症にならないために



I 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に利用。

II のどが渴いたと感じたら必ず水分補給を。(のどが渴かなくても、こまめに水分補給を。)

III 外出の際は、涼しい服装で、日よけ対策も忘れずに。



IV 無理をせず休憩をとる。

V 日頃から栄養バランスの良い食事と体力作りを心がけ、暑さに負けないような体力づくりが必要。

・高齢の方は、体温を下げるための体の反応が弱くなっている(汗をかきにくい、暑さを感じない)ので、自覚症状がなく、熱中症になる危険があるので、特に注意が必要です。

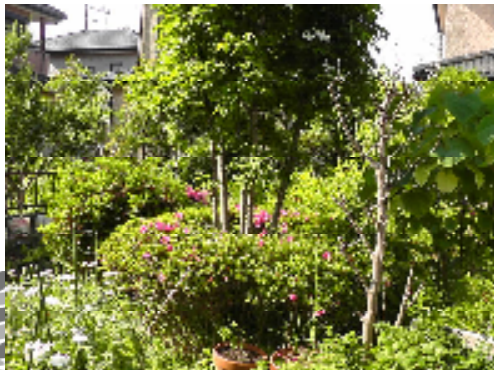
花と緑(7)

オープン・ガーデン(K)

梅雨時の水と温度と湿度 全てに条件良く植物全体が育つ季節です。

どちらかといえば、伸びすぎに注意です。花木も樹木も枝を伸ばします。

新芽もある程度固まります。伸びすぎの枝も切るのに良い季節です。樹形を整



えるのも良いでしょう。草花も葉と葉の間の茎が伸びすぎる時です。そのままにしておく形状とバランスが損なわれます。伸びすぎた花芯または茎は切り落としておくと新しい芽が出て、また花をつけます。施肥は控えめに、表面が乾いたら水を与えて下さい。病気、害虫にも注意が必要です。

つづく

◆咲きおり体験 先日、ぷち・はんずさんによる咲きおり体験教室を行いました。私も興味があったので参加させていただきました。



現代版機織りです。

思い思いの色のテープを折ること4時間、すてきなテーブルクロスが完成。久しぶりに手芸をして楽しかったです。

◆女子会 まちサポを支えて下さっている全ての女性に声をかけ、大竹の平右衛門で女子会を開催しました。お当番さんも未来塾の生徒さんも、初顔合わせの方もすぐに打ち解け、おいしいおそばをいただきながら楽しいひとときを過ごしてきました。皆さん、これからもまちサポをよろしく願います。

事務局

▼第5回子ども平和コンサート
8月6日 8時スタート
大里綜合管理株式会社にて
広島に原爆を投下された日に、平和で安心な社会のために、私たちに何が出来るかを、みんなで考える日です。広島での平和記念式典と合せて黙祷のあと、戦争体験語り部の方のお話、子ども達の発表、松本卓也さんと平和コンサートです。子ども達の平和に対する思いを見に来て下さい。
また、原爆のパネル展示を8月1日〜6日まで開催しています。

▼エコパーク大網白里子ども村
夏休み中の開村日時
八月二十五日(土) 一〇時〜二五時
イベント
九月九日(日) 一〇時より
バンブーパン作り
申し込みはまちサポのメールにて
受付 八月二〇日〜九月六日
▼予告
第5回子育てフォーラム相曾晴日・古村比呂の「うたかたるひきかたる」は、古村さんのご病気でため延期になっていましたが、古村さんが復活しましたので、十一月に開催を予定しています。

大網白里子育て支援
ネットワーキング協議会からのお知らせ



大網白里まちづくりサポートセンター

大網白里町大網 32-3
http://machisapo.net

TEL/FAX ; 0475-72-8278
E-mal:info@machisapo.net